

FUJITSU Desktop ESPRIMO

ESPRIMO D556/M

ESPRIMO D556/MX

BIOS セットアップメニュー 一覧

インテル、Intel およびインテルCoreは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。
その他の各製品は、各社の著作物です。
その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

BIOSセットアップメニュー詳細

メインメニュー

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
BIOS情報	
BIOSベンダー	
カスタマイズ	
コア版数	
コンプライアンス	
システム情報	
システムボードおよびファームウェア	
BIOS 版数	
BIOS 日付	
型名	
製造番号	
カスタムメイド番号	
UUID	
LAN デバイス	
LAN 1 MAC Address	
CPU 詳細	
CPU 名	
メモリ詳細	
メモリ容量／周波数	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM CHA 1	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM CHB 2	1MB=1024 ² バイト換算
Open Source Software Licence Information	
言語 (Language) <input type="checkbox"/> English <input checked="" type="checkbox"/> 日本語	
システム日付 01/01/1998～12/31/2100	・【Tab】キー／【Enter】キー …右の項目に移動 ・数字キーで入力 ・Windows 10／Windows 8.1 では、OS が自動 的に変更する場合があります。

BIOSセットアップのメニューについて説明しています。
BIOSセットアップのメニューは次のとおりです。

メニュー	説明
メイン (→P.2)	BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。 また、日時や言語を設定します。
詳細 (→P.3)	CPUや内蔵デバイス、周辺機器などを設定します。
セキュリティ (→P.5)	パスワードなどのセキュリティ機能を設定します。
電源管理 (→P.7)	停電復旧時の動作や、Wake up on LAN機能などを設定します。
イベントログ (→P.8)	イベントログに関する設定を行います。
起動 (→P.8)	起動時の動作について設定します。
終了 (→P.9)	設定値の保存や読み込み、BIOSセットアップの終了などを行います。

重要

- ▶ BIOSセットアップの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。
あらかじめご了承ください。

POINT

- ▶ ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動すると、設定変更のできる項目が制限されます。制限された項目はグレーに表示されます。
 - ・ 次の表は、ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合に変更できる項目です。

メニュー	設定項目
メイン	言語 (Language) システム日付 システム時刻
セキュリティ	ユーザー用パスワード設定
起動	起動時のNumLock設定 起動時のロゴ表示
終了	変更を保存して終了する (再起動) 変更を保存せず終了する (再起動) 変更を保存して終了する (電源OFF)

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
システム時刻 00 : 00 : 00 ~ 23 : 59 : 59	・【Tab】キー／【Enter】キー … 右の項目に移動 ・数字キーで入力
キーボードレイアウト <input type="checkbox"/> English(US) <input type="checkbox"/> Spanish <input type="checkbox"/> French <input type="checkbox"/> Brazilian <input type="checkbox"/> Dutch <input type="checkbox"/> German <input type="checkbox"/> Italian <input type="checkbox"/> Swedish <input type="checkbox"/> Danish <input type="checkbox"/> Finnish <input type="checkbox"/> Norwegian <input type="checkbox"/> Russian <input checked="" type="checkbox"/> 日本語 <input type="checkbox"/> Korean <input type="checkbox"/> Chinese	BIOSパスワードを設定している場合は設定不可
アクセスレベル	管理者用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合は「管理者」、ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合は「ユーザー」と表示されます。

詳細メニュー

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
オンボードデバイス設定	
内蔵LANデバイス <input checked="" type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 使用しない	
オーディオコントローラ <input checked="" type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 使用しない	
CPU設定	
HTテクノロジー <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	対応CPU搭載時のみ設定可能
アクティブコア <input checked="" type="checkbox"/> 全て / <input type="checkbox"/> 1	
Intel Virtualization Technology <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	※注2
VT-d <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	※注2
SW Guard Extensions (SGX) <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> ソフトウェア制御	※注1 ※BIOS版数が「R1.15.0.SR.2」以降で表示されます。
ドライブ設定	
SATA Port 1 Port 1 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
SATA Port 2 Port 2 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
互換性サポートモジュール設定	
互換性サポートモジュール <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能
ネットワークからの起動 <input type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> UEFIのみ起動 <input checked="" type="checkbox"/> Legacyのみ起動	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
TPM (セキュリティチップ) 設定	
TPM (セキュリティチップ) 設定	TPM 2.0の場合
セキュリティチップ <input type="checkbox"/> 無効にする ■有効にする	
TPM状態の変更内容 ■変更しない <input type="checkbox"/> クリアする	・「セキュリティチップ」が「有効にする」時のみ設定可能 ・『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「セキュリティチップの設定を変更する」をご覧ください。
ハッシュポリシー ■Sha-1 <input type="checkbox"/> Sha-2	・「セキュリティチップ」が「有効にする」時のみ設定可能 ・『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「セキュリティチップの設定を変更する」をご覧ください。 ※注3
USB設定	
USB設定	接続されているUSBデバイスが表示されます。
USBレガシーサポート ■使用する <input type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 自動	
USBポートセキュリティ	
USBポート設定 ■全て有効 <input type="checkbox"/> 全て無効 <input type="checkbox"/> 前面と内部のみ有効 <input type="checkbox"/> 背面と内部のみ有効 <input type="checkbox"/> 内部のみ有効 <input type="checkbox"/> 使用中ポートのみ有効	
USBデバイス設定 ■全てのデバイス <input type="checkbox"/> キーボード/マウスのみ <input type="checkbox"/> ストレージとHub以外	「USBポート設定」が「前面と内部のみ有効」／「背面と内部のみ有効」／「使用中ポートのみ有効」時のみ設定可能

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
AMT設定	
ME版数	
ネットワークスタック	
ネットワークスタック <input type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	・Windows 10/Windows 8.1の場合「使用する」、Windows 7の場合「使用しない」に設定されています。 ・「標準設定値を読み込む」を実行すると、「使用しない」に設定されます。
IPV4環境での起動 <input type="checkbox"/> 使用しない ■使用する	「ネットワークスタック」が「使用する」時のみ設定可能
IPV6環境での起動 <input type="checkbox"/> 使用しない ■使用する	「ネットワークスタック」が「使用する」時のみ設定可能
内蔵ビデオ設定	
内蔵ビデオ設定	
プライマリディスプレイ ■自動 <input type="checkbox"/> 内蔵ビデオ <input type="checkbox"/> PCI Express for Graphics (PEG) <input type="checkbox"/> PCI Express (PCIe)	
Realtek PCIe GBE Family Controller	・オンボードLANデバイスのオプションROMに関するサブメニューです。 ※注1

注1：本設定は初期値のまま変更せずにお使いください。

注2：本パソコンにこの機能の動作が確認されたソフトウェアを搭載していない場合は、「使用しない」に設定してください。「使用する」に設定した場合の動作保証はできません。

注3：本設定を変更すると、セキュリティチップで保護されたデータなどは利用できなくなります。本設定を変更する前に保護を解除してください。

セキュリティメニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
管理者用パスワード設定	『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
ユーザー用パスワード設定	『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
起動時のパスワード入力 □毎回 □最初のみ ■使用しない	<ul style="list-style-type: none">・管理者用パスワードを設定時に設定可能・毎回…本パソコンの毎起動時に、パスワード入力を求める・最初のみ…本パソコンの電源を入れた際にのみ、パスワード入力を求める・使用しない…本パソコンの起動時に、パスワード入力を求めない・『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
自動ウェイクアップ時のパスワードスキップ ■使用しない □使用する	<ul style="list-style-type: none">・管理者用パスワードを設定時に設定可能・使用しない…自動ウェイクアップ時での起動時に、パスワード入力を求める・使用する…自動ウェイクアップ時での起動時に、パスワード入力を求めない・ハードディスクパスワードの入力をスキップすることはできません
システムファームウェア更新機能 □使用しない □使用する(制限付き) ■使用する	
起動時のHDDパスワード入力 ■使用する □使用しない	<ul style="list-style-type: none">・ハードディスクパスワードを設定時のみ設定可能・使用する…本パソコン起動時に、ハードディスクパスワード入力を求める・使用しない…本パソコン起動時に、ハードディスクパスワード入力を求めない・再起動時は本設定に関係なくパスワード入力の要求はなし・『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
[ハードディスクドライブ名]	<ul style="list-style-type: none">・ハードディスクセキュリティに対応したハードディスク搭載時のみ表示・『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
ハードディスクセキュリティ設定	
Security Supported	設定状況を表示

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
Security Enabled	設定状況を表示
Security Locked	設定状況を表示
Security Frozen	設定状況を表示
ユーザーパスワードの状態	設定状況を表示
マスターパスワードの状態	設定状況を表示
ユーザーパスワード設定	電源投入直後にBIOSセットアップを起動した場合のみ設定可能。再起動後は表示されません。
セキュアブート設定	
署名情報の保護	<ul style="list-style-type: none">・設定状態を表示・「無効（セットアップモード）」または「有効（ユーザーモード）」が表示されます。
セキュアブート	<ul style="list-style-type: none">・設定状態を表示・「セキュアブート機能」が「使用する」時に「使用する」、「セキュアブート機能」が「使用しない」時に「使用しない」と表示されます。
Vendor Keys	<ul style="list-style-type: none">・「セキュアブート機能」が「使用する」時の設定状態を表示※「セキュアブート機能」が「使用しない」に設定されているときは、次のように表示されます。・ BIOS 版数が「R1.20.0」以降の場合、「使用しない」・ BIOS 版数が「R1.20.0」より前の場合、「使用する」
セキュアブート機能 □使用しない □使用する	<ul style="list-style-type: none">・ご購入時はWindows 10／Windows 8.1の場合「使用する」、Windows 7の場合「使用しない」に設定されています。・「標準設定値を読み込む」を実行すると、「使用しない」に設定されます。・本設定を変更して再起動すると、「起動デバイスの優先順位」が変更されます。必要に応じて起動順位を設定し直してください。※注1※注2
署名情報設定 ■標準 □カスタム	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
署名情報の管理	
署名情報の初期化 □使用しない ■使用する	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
署名情報の初期化	「署名情報設定」が「カスタム」時かつ「署名情報の初期化」が「使用する」時のみ表示および設定可能
署名情報の削除	「署名情報設定」が「カスタム」時かつ「署名情報の初期化」が「使用しない」時のみ表示および設定可能
キーの保存	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Platform Key	
Set New Key	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Delete Key	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Key Exchange Key	
Set New Key	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Append Key	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Delete Key	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Authorized Signatures	
Set New Key	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Append Key	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Delete Key	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Forbidden Signatures	
Set New Key	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Append Key	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Delete Key	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Authorized SignaturesTimeStamps	
Set New Key	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Append Key	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能

注1：「セキュアブート機能」が「使用する」で、Windows 10（UEFIモード）およびWindows 8.1（UEFIモード）以外のOSから起動した場合、「起動可能なデバイスが見つかりませんでした」などのメッセージが表示されます。

注2：Windows 10のモード（UEFI／レガシー）は、次の手順で確認できます。

- 1 Windows 10を起動します。
- 2 タスクバーの「検索」ボックスに、「msinfo32」と入力して【Enter】キーを押します。「システム情報」が表示され、「BIOSモード」の項目に「UEFI」または「レガシー」が表示されています。

Windows 8.1のモード（UEFI／レガシー）は、次の手順で確認できます。

- 1 Windows 8.1を起動します。
- 2 【Fn】 + 【C】キーを押すか、チャームを表示します。
- 3 「検索」をクリックし、「msinfo32」と入力して【Enter】キーを押します。「システム情報」が表示され、「BIOSモード」の項目に「UEFI」または「レガシー」が表示されています。

電源管理メニュー

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
電源管理設定	
AC通電再開時の動作 <input type="checkbox"/> 電源OFF <input type="checkbox"/> 電源ON <input type="checkbox"/> 自動 <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない	・ 設定変更は再起動後に有効 ・ 電源OFF…通電再開時に一瞬電源が入り、Wolなどを初期化。その後電源OFF。 ・ 自動…電源断発生時の状態による。 起動中、スリープは「電源ON」 シャットダウン、休止状態は「電源OFF」 ※注1
PC-ディスプレイ電源連動機能 <input type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 電源ONのみ <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	設定変更は再起動後に有効
待機時の省電力 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	設定変更は再起動後に有効
ウェイクアップ設定	
LAN <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	・ 設定変更は再起動後に有効 ・ 別売のLANカードでWeakeup on LANを使用する場合は、「待機時の省電力」を「使用しない」に設定してください。 ※注2 ※注3 ※注4 ・ 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「Wakeup on LANを有効にする」をご覧ください。
LANによるウェイクアップ後の起動 <input checked="" type="checkbox"/> 起動順位に従う <input type="checkbox"/> ネットワークから起動する	「LAN」が「使用する」時のみ設定可能
内蔵LANによるウェイクアップ	表示のみ
拡張LANによるウェイクアップ	表示のみ
時刻	
時刻 <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	設定変更は再起動後に有効 ※注2 ※注3 ※注5
時 0～23	「時刻」が「使用する」時のみ設定可能

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
分 0～59	「時刻」が「使用する」時のみ設定可能
秒 0～59	「時刻」が「使用する」時のみ設定可能
モード <input type="checkbox"/> 毎週 <input checked="" type="checkbox"/> 毎日 <input type="checkbox"/> 毎月	「時刻」が「使用する」時のみ設定可能
日曜日 <input type="checkbox"/> 使用する <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
月曜日 <input type="checkbox"/> 使用する <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
火曜日 <input type="checkbox"/> 使用する <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
水曜日 <input type="checkbox"/> 使用する <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
木曜日 <input type="checkbox"/> 使用する <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
金曜日 <input type="checkbox"/> 使用する <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
土曜日 <input type="checkbox"/> 使用する <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
日 1～31	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎月」時のみ設定可能

- 注1：UPSなどを使って通電再開時に電源を投入させたい場合は、「電源ON」に設定してください。ただし、「電源ON」設定時に、本パソコンの電源切断状態からAC入力に瞬断が発生すると、本パソコンの電源が投入されることがあります。
- 注2：Windows 10およびWindows 8.1の場合、Windowsの高速スタートアップを無効にしてください。
- 注3：「AC通電再開時の動作」を「使用しない」に設定した場合、停電などのAC電源切断が発生すると、次に本パソコンの電源を入れるまで本機能は使用できなくなります。
- 注4：省電力状態（スリープ、休止状態）からレジューム（復帰）させることはできません。デバイスマネージャーでの設定が必要です。
- 注5：省電力状態（スリープ、休止状態）からレジューム（復帰）させることはできません。タスクスケジューラまたはタスクでの設定が必要です。

イベントログメニュー

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
イベントログ設定	
イベントログ設定	
イベントログ <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
イベントログ消去設定	
イベントログの消去 <input checked="" type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 次回起動時に消去します <input type="checkbox"/> 毎回起動時に消去します	『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「イベントログを消去する」をご覧ください。
イベントログフル <input checked="" type="checkbox"/> 何もしない <input type="checkbox"/> すぐに消去する	
イベントログの表示	『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「イベントログを確認する」をご覧ください。

起動メニュー

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
起動設定	
起動時のNumLock設定 <input checked="" type="checkbox"/> On <input type="checkbox"/> Off	Windowsログオン後は前回終了時の状態になる
起動時のロゴ表示 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
起動エラー時の動作 <input type="checkbox"/> 起動を続ける <input checked="" type="checkbox"/> キー押下まで待つ	※注1
キーボードエラー検出 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
UEFI起動デバイス追加時の優先順位 <input type="checkbox"/> 標準 <input checked="" type="checkbox"/> 最上位 <input type="checkbox"/> 最下位	
起動メニュー <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
リムーバブルメディアからの起動 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
起動デバイスの優先順位	・ OSを読み込むデバイスの優先順位を設定※注2 ・ 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「起動デバイスを変更する」をご覧ください。
Boot Option #n	nは起動の順位を示す。 ・ Windows 10 / Windows 8.1の場合、ご購入時は次のように設定されています。 #1: P1: [HDDデバイス名]: Windows Boot Manager #2: UEFI: IPv4 [LANデバイス名] #3: UEFI: IPv6 [LANデバイス名] ・ Windows 7の場合、ご購入時は次のように設定されています。 #1: P1: [HDDデバイス名] #2: P2: [CD/DVDドライブ名] #3: [LANデバイス名] ・ カスタムメイドオプションおよびお使いの状況によって起動順位が異なります。 ・ 「CD/DVDドライブ」はCD/DVDデバイスが接続されている場合に表示されます。 ・ 「UEFI: [CD/DVDデバイス名]」は、UEFI起動可能なディスクをセットしている場合に表示されます。 ・ UEFI起動デバイスから起動する場合は、BIOS起動デバイスより上位に設定してください。 ・ 起動ドライブまたはディスクを交換すると、その順位が初期化され、最下位に追加されます。 ・ UEFIアプリケーションが優先順位を変更することがあります。

注1：本設定を「使用しない」に設定しても、エラーメッセージは表示され、イベントログにも記録されます。

注2：ネットワークサーバーから起動するためには、「Wired for Management Baseline Version 2.0」に準拠したインストレーションサーバーシステムが必要となります。

終了メニュー

項目を選んで【Enter】キーを押すと、確認画面が表示されます。

設定項目	備考
変更を保存して終了する（再起動）	
変更を保存せずに終了する（再起動）	
変更を保存して終了する（電源OFF）	
標準設定値を読み込む	次の項目は対象外 ・ 言語 (Language) ・ システム日付 ・ システム時刻 ・ キーボードレイアウト ・ 管理者用パスワード ・ ユーザー用パスワード ・ ハードディスクパスワード ・ 起動デバイスの優先順位 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「ご購入時の設定に戻す」をご覧ください。
強制起動	
起動デバイス名	